

# 自己評価及び外部評価結果表

## サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

### .理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

### .安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

### .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

### .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

### .サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!  
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!  
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

### 【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

### 用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。  
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。  
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム里山

(ユニット名) 1階

記入者(管理者)  
氏名 田中 美佐代

評価完了日 平成 19 年 11 月 20 日

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成19年12月27日

【評価実施概要】

事業所番号	3870104738		
法人名	有限会社 ころろ		
事業所名	グループホーム 里山		
所在地	愛媛県松山市鷹子町乙4 0 2 番地 9 (電話) 089-976-2681		
管理者	田中 美佐代		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市三番町六丁目5 - 1 9 扶桑ビル2階		
訪問調査日	平成19年12月7日	評価確定日	平成19年12月27日

【情報提供票より】 (平成19年11月20日事業所記入)

(1) 組織概要			
開設年月日	平成17年3月25日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	18 人	常勤	12人, 非常勤 6人, 常勤換算 14.5人
(2) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	32,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有( 円) (無)		
保証金の有無(入居一時金含む)	有( 円) (無)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
または1日当たり 1,050 円			
(3) 利用者の概要 (平成19年11月20日現在)			
利用者人数	18 名	男性 7 名	女性 11 名
要介護1	4 名	要介護2	8 名
要介護3	1 名	要介護4	4 名
要介護5	1 名	要支援2	名
年齢	平均 82.7 歳	最低 74 歳	最高 92 歳
(4) 他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 あり (なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 あり (なし)	短期利用共同生活介護		
加算 あり (なし)	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>共用空間の窓から公園や山、木々等季節の移り変わりが眺められる。装飾も季節感を採り入れられるよう努めておられる。                  他の利用者の方の食器も下膳して下さる方や年賀状を書かれたり、お友達と手紙のやりとりを続けておられる方もおられる。                  ご家族と温泉に出かけられる方もおられる。又、毎日入浴される方や夜間寝る前に入浴される方もおられる。</p>
---

【質向上への取組状況】

<p><b>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</b></p> <p>・前回の評価結果を受けて、ご家族に事業所の活動を知っていただけるよう、季刊誌を発行された。</p>
<p><b>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</b></p> <p>・全職員で話し合い、自己評価を作成された。作成時、職員は、日々の利用者への関わりについて振り返り、さらに心配りをしていきたいと話されていた。</p>
<p><b>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</b></p> <p>・事業所の現状報告や問題点を伝え、出席者から意見をうかがっておられる。地域の行事や情報を得ておられる。</p>
<p><b>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</b></p> <p>・ご家族の来訪時に日々の様子を報告されたり、電話等でも伝えておられる。又、季刊誌では、事業所の行事の様子や利用者の感想等も載せておられる。</p>
<p><b>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</b></p> <p>・日頃から挨拶に心がけておられる。地区の夏祭りに参加され、地域の方達と楽しまれた。又、秋祭りには事業所にみこし等が来られた。</p>

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			理念はありますが、地域密着型という部分では、未だ確立した理念はありません。		地域密着型サービスとしての理念をホーム独自で作ってあげていきます。
			(外部評価)		
			利用者一人ひとりが「その人らしく暮らす」ことを支援するための理念が作られている。		事業所では、地域の方が気軽に立ち寄ってくれるような事業所作りを目指し、理念を検討していくことを考えておられた。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			理念を玄関に置き、いつも見えるようにしています。スタッフ同士、声掛けを行いながら、取り組んでいます。		ミーティング時に理念への取り組みについて話し合い、反省や注意すべき点は正し、毎週の週目標を計画し、実施して行きます。
			(外部評価)		
			管理者は、ミーティング時等で職員に、日々理念に沿ったケアが行えているかということをお問いかけておられる。		さらに、事業所では、すべての職員で思いをひとつにして利用者にかかわっていきたくて考えておられる。
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			地域の方にはまだ理解して頂けていませんが、家族の方には理解して貰えていると思います。		町内の行事に参加し、地域の人々に理解して頂けるように働きかけていきます。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>2. 地域との支えあい</b>					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価)  日々の挨拶等は出来ていますが、立ち寄ってもらったり、日常的なつき合いまでにはいたっていません。		気軽に日常的なつき合いが出来る様にしたり、トイレ希望時の対応、まもる君の家の登録をしていきます。
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価)  地区の運動会や盆踊り、敬老会などに参加させてもらっています。		地域の行事・活動内容を知り、今後も行事を通じて、地域の人々と交流を深めていきたいと思っています。また季刊誌を近所へ配布したり、独居老人をホームの行事等に誘う計画を考えています。
			(外部評価)  日頃から挨拶に心がけておられる。地区の夏祭りに参加され、地域の方達と楽しまれた。又、秋祭りには事業所にみこし等が来られた。		今後、事業所では、地域のことをさらに知るため、地域のマップを作成することを計画されていた。さらに、独居の高齢者の方が事業所に遊びに来ることができるよう取り組みも考えておられた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価)  今のところはしていません。		ホームに相談に来られたり、電話を掛けてこられた時は、相談に応じていきます。
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価)  前回の外部評価や他方面の指導から得た改善策を、管理者を中心に取り組んでいます。		評価された内容で、不備な点はスタッフで話し合い、どう解決していけばよいか明確にし、話し合った内容を心に留めながらケアをしていきます。
			(外部評価)  全職員で話し合い、自己評価を作成された。作成時、職員は、日々の利用者への関わりについて振り返り、さらに心配りをしていきたいと話されていた。前回の評価結果を受けて、ご家族に事業所の活動を知っていただけよう、季刊誌を発行された。		サービス評価を実施する機会を、事業所の質の向上への取組みの機会として活用していかれることが期待される。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			会議での報告や、話し合いで出された事柄を、日々のケアや行事に取り組むよう、努めています。		会議時は、問題点や、ホームの現状を正確に報告し、的確なアドバイスが頂ける様にしています。会議で出された意見をホームに持ち帰り、会議のみで終わる事のないよう、サービス向上に活かして行きます。
			(外部評価)		
			事業所の現状報告や問題点等を伝え、出席者から意見をうかがっておられる。地域の行事や情報を得ておられる。		
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			運営推進会議以外では、なかなか行き来する機会がないです。		今後、各会議等に参加し、サービスの質の向上ができる様に取り組んでいきます。
			(外部評価)		
			運営推進会議時、市の担当者や地域包括支援センターの方が出席され、他のホームの取組みや地域との連携についてお話をされている。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			研修会には参加していますが、特定の人だけが参加していて、全員が理解出来ていません。		勉強会を開催していきます。
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			日々のケアの中で、スタッフ同士が声掛け、注意し合っています。		虐待に関する勉強会を開き、知識を深めていきたいと 思います。 個々のスタッフの言葉掛け・行動を観察し、虐待になっていないか注意していこうと思います。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 家族の方に納得して頂けるよう、説明しています。		家族の不安・疑問点があれば、その都度遠慮なく相談して頂けるよう、声掛けしていくと共に、相談しやすい雰囲気を持って接していきます。
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 意見箱を設置したり、日々のケアの中で聞き取りながら、要望を取り入れています。		ミーティング時(必要時はその都度)意見箱の内容をスタッフに知らせ、話し合い、意見に沿ったケアが行えるようにしていきます。
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 職員の移動に関しては連絡が出来ていないですが、健康状態や日々の暮らし等は、電話連絡をしたり、面会時に話をしています。		季刊誌の中で、お知らせしていきます。
			(外部評価) ご家族の来訪時に日々の様子を報告されたり、電話等でも伝えておられる。又、季刊誌では、事業所の行事の様子や利用者の感想等も載せておられる。		さらに、ご家族に事業所全体の取組みを知っていただけるよう、内容を充実していきたいと考えておられた。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 家族の方や他方面の方が意見を言われた場合はお聞きし、話し合っって対処している。		今後も真摯に対応していき、苦情等はファイルに綴り、ミーティング等で話し合い、解決していきます。
			(外部評価) 玄関に意見箱を設置されている。ご家族の来訪時に日々の様子を伝え、意見をいただけるよう働きかけておられる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 月一回のスタッフミーティングや勉強会を開催しています。また、必要時に随時スタッフミーティングは行っています。		ミーティング時にスタッフ皆が活発な意見を出し合えるよう、進行して行きます。
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 必要に応じて、ボランティアの人に来て頂く等、対処出来ています。		要望によっては出来ない事もありますが、聞き入れて、話し合いを持ちながら解決していきます。
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 離職者のやむを得ない場合は、徹底した引継ぎ等を行い、最善の努力をしています。		離職を減らす為に、スタッフが働きやすい環境を作りたいです。また、スタッフの質の向上をはかり、急な離職者が出て、ダメージを最小限に防げるようにします。
			(外部評価) 職員の離職があるような時、利用者が落ち着かないような場合もある。		職員が働きやすい職場作りに向けて、職員の休憩時間に配慮していきたいと考えておられた。
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 研修会に参加したり、日々のケアの中で注意や指導を行っています。		研修会への参加を促したり、スタッフの質のレベルアップに関する計画を立てていこうと思います。
			(外部評価) 外部から講師を招き、薬について勉強をされた。不定期であるが、事業所内でも勉強会を行なっておられる。		今後、事業所では外部研修の受講を推進し、事業所内で研修内容を報告する仕組みを確立され、全職員のスキルアップから事業所の質の向上を目指していきたいと考えておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			管理者は研修等を通じて交流の機会を作れているが、他のスタッフは交流の機会が無いです。		管理者だけではなく、他のスタッフも交流の機会を作っていきます。
			(外部評価)		
			他の事業所と共に外部研修を受講されている。		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			相談に乗ったり、面談を行い、ストレスの軽減に努めています。		ストレス軽減への具体策（工夫や環境づくり）を明確にしていきます。
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			自己職能評価で、向上心が持てるように、努めています。		自己職能評価の内容が実践出来ているか、面接時に話し合っていきたいと思います。
<p><b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b></p> <p><b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b></p>					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			事前面接を行ない、今までの生活状況や、困っている事や不安を聞かせてもらっています。		困っている事や不安な点等、事前に聞き取った内容を里山で解決出来る方法を説明し、同意の下実行して行きたいです。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)  日々、相談に乗ったり、事前面談にて話し合いをしています。		聞き取りした内容で、解決出来る内容はどう対処していくか説明し、同意の下実行して行きます。
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価)  事前面談の時の話し合いで、ある程度の事は見極めさせて頂いています。		家族等が必要としているサービスについて紹介していきます。
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価)  事前面談にて話し合い、家族からの相談があれば、随時対応し、サービスを行っています。また、事前の見学を進めています。  (外部評価)  ご家族が食事の介助に来られたり、外泊をされる方もおられる。		入所当初可能であれば、家族の面会を促していきたいです。
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価)  利用者さんの思いを共有し、支え合える関係作りに努めています。  (外部評価)  職員は利用者から昔の話や戦争中の話を聞かれたり、生活の智恵を教えていただくこともある。		関わる時間を多く持つと共に、声掛けや行動を見守り、本人のニーズの把握に努めていきます。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 家族の方の希望や要望を聴いて、ケアに努めています。		家族との関係を築きながら、明るい態度で接していきます。
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 行事等に家族をお誘いして、より良い関係を築けるように努めています。		今後も継続して行きます。
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 交流をされている利用者さんもいますが、十分ではありません。		希望があれば、もっと交流を計れるようにしていきます。
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) スタッフが声を掛け合い、関係が上手くいく様に注意を払いながら接しています。		声掛けのタイミングや、言葉選び、利用者さんの気持ちを考えながらレクリエーション等の声掛けを行います。
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 今のところ行っていません。		今後、継続的な関わりを必要とする退所者さんがいらっしゃれば、対応して行きます。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1.一人ひとりの把握</b>					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			モニタリングを通して行っています。また、日々のケアの中で話し合い、把握に努めています。		これからも継続していきます。
			(外部評価)		
			職員は、利用者との日々の関わりの中で、利用者の以前の様子を聞き取っておられる。		現在、利用者個々について情報収集の途中である。今後、得た情報を活かして介護計画に採り入れていかれること等も期待される。
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			聞き取りが不十分な部分もあります。		これから聞き取りが出来ていない部分を時間をかけながら聞き取りをして行きたいです。
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			日々の生活の中で、状況に合わせて把握するようにしています。		これからも継続していきます。
<b>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			利用者の家族さんの意見を聞くことは出来ていますが、それがケアプランに組み込まれているか、疑問が残る事があります。		担当を決め、ケアマネ・家族・担当で話し合っ、問題点を明確にした介護計画を作りたいと思います。
			(外部評価)		
			現在、ご家族やご本人から意見や要望、希望を出されることは少なめである。		さらに、ご本人主体の計画の作成に向けて、ご本人の思いやご家族の意向等も十分に採り入れられるような仕組み作りが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			あまり出来ていません。		介護計画を定期的に見直し、修正事項はスタッフにも伝達し、より良いケアを提供して行きます。変化が生じた時は、その時点で計画を立案して行きます。
			(外部評価)		
			毎月のカンファレンス時、利用者個々の支援内容について評価を行っておられる。3ヶ月に1回の見直しとされているが、遅れがちになるようなこともある。		さらに、ご本人の現状とずれのないケアを提供していくためにも、状態に応じた計画の見直しが期待される。
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			記録用紙を24時間シートにし、1日のその人の状態が分かるよう記録に残し、実践しています。		今後も継続して行きます。
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			(外部評価)		
			利用者の必要に応じて、訪問マッサージを利用されている方もある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 年に2回、避難訓練を行ったり、敬老会等の行事で、ボランティアの方に来て頂いています。		今後も継続して行きます。
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価)		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 運営推進会議に地域の包括センターの方が来られるので、その時に相談援助して頂いています。		今後も継続して行きます。
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 希望に応じて行えています。		今後も継続して行きます。
			(外部評価) かかりつけ医の受診は、ご家族が同行されている。協力医療機関の往診、受診は事業所で行なっておられる。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 必要に応じて、ドクターと相談しています。		今後も継続して行きます。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 看護職員を配置して、利用者さんの健康管理や、状況変化に応じた支援を行っています。		困った事や気になる事、不安な事を相談し、自信を持ってケアが出来る様にしていきます。 急変時の対応・異常時の対応等について(教育)勉強会を予定し、ミーティング時に開催して行きます。
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 入院時には、ドクター・家族と情報交換を執り行っています。		今後も継続して行きます。
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 現時点では重度・終末期の方がおられない為していません。  (外部評価) 重度化や看取りについてご本人の状態が変化した場合、ご家族や医師と話し合っておられる。		必要時は、利用者本人・家族と話し合い、どう関わっていくか相談して行きます。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 現時点では重度・終末期の方がおられない為していません。		今後「出来る事」「出来ない事」を明確にし、どう関わっていくか検討して行きます。
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 利用者本人や家族からの情報を、スタッフ全員が共有し、負担や不安を取り除くようケアしています。		入所当初は特にスタッフ全員で入所者への声掛けや、関わりを多く持ち、一日も早く安心した環境が出来るように努めて行きます。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない	(自己評価) 職員の意識向上に日々努めています。 記録等に個人名を入れないようにしています。		今後も継続していきます。
			(外部評価) 職員は、利用者の居室に入室する際、ノックし、声をかけておられた。共用空間で利用者個人の話をする折には、小さな声で話しておられた。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価) 分かり易い言葉で利用者に聞いて、本人のニーズを理解し、解決方法を選択し、満足した生活が出来るように努めています。		今後も継続していきます。
			(外部評価)		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価) 出来ない事もありますが、出来る限り希望に近づけるようにケアしています。		これからも継続していきます。
			(外部評価) 散歩に出かけられたり、食事のペースも個々に合わせておられる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 着替え等は本人が選択し、決められています。理容については、ボランティアの方がして下さっていますが、要望があれば、スタッフが希望の美容室まで連れて行っています。		今後も希望に添える様、継続して行きます。
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 食事の準備(取分け・テーブルセッティング等)や後片付け(食器洗い・食器拭き等)を皆で一緒にしています。		これからも出来る限り、皆と一緒にしていきます。
			(外部評価) 食材の宅配を利用されている。誕生日にはお寿司を作っておられる。テレビの内容等を話題にされながら食事をされていた。食事の盛り付けや食器ふきをされていた。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) タバコを吸われる方は、外の決まった場所で吸って頂いています。飲み物は、好きな時に飲んで頂いています。		寒い時期の喫煙場所を検討していきます。
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 個々の排泄パターンの把握に努め、特に夜間はオムツ交換が不眠につながらないように心掛けて対応しています。		プライバシーを守りながら、これからも慎重に行っていきます。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価) 一人一人の時間希望やタイミング、体調に合わせて対応出来ています。 入浴チェック表を利用し、間隔があれば声掛けし、入浴をして頂いている人もいます。		今後も希望に合せた入浴を提供して行きます。
			(外部評価) ご家族と温泉に出かけられる方もおられる。又、毎日入浴される方や夜間寝る前に入浴される方もおられる。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価) 顔色や表情等、また昨夜の睡眠状況を参考に、昼寝を促したり、利用者が休みたい時は居室にて休んでもらっています。また、チェック表を使い、リネンの洗濯や寝具干しを心掛けています。		今後も、寝具の清潔や、室温等配慮しながら行っています。
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価) 希望者は散歩に行ったり、畑の水まきや草むしり、食事の準備等、行っています。		生活歴・趣味等から、お好みのレクリエーション活動を見つけ、その人に合った楽しみの時間が持てるように関わっていきます。
			(外部評価) 他の利用者の方の食器も下膳して下さる方や年賀状を書かれたり、お友達と手紙のやりとりを続けておられる方もおられる。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価) 自分で管理されている方もいらっしゃる、能力に応じて支援しています。		管理がきちんと出来ているか、確認しながら行っています。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			毎日とはいきませんが、少人数でドライブや買物に行っています。		ニーズに合わせて外出が出来る様に検討して行きます。
			(外部評価)		
			散歩やおやつ等の個別の買い物に出かけられている。車椅子を利用されている方は外出の機会は少なめである。		さらに、利用者の外出の希望やご家族の要望等も聞き取り、支援していかれてはどうだろうか。
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			ティータイムに、利用者とスタッフで喫茶店には行った事がありますが、個別での外出支援が出来ているとは言い難いです。		個別の外出支援が出来る様、計画、話し合いをして行きます。
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			携帯を持たれている方もいたり、持たれていない方も自由に電話を掛けられるようにしています。利用者さんが手紙のやり取りが出来る様しています。		レクリエーションの中で、年賀状や暑中見舞いを書いて頂き、必要な方には宛名等を記入したり、代筆したりする事を考えています。
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			来客時等にお茶を一緒に飲んで頂いたり、お話ししたりしています。		笑顔で対応すると共に、今以上に気軽に訪問でき、居心地良く過ごせる工夫をして行きます。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価)  拘束をしないケアをスタッフ一同で心掛けています。		身体拘束の事を十分理解をして、これからも拘束の無いケアをして行きます。
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価)  目配りをして、利用者さんの所在を把握したり、チャイムやセンサーで感知したりしています。		一人ひとりから目を離さず、現状把握をしっかりして行きます。
			(外部評価)  玄関の出入りが分かるようセンサーを設置されている。職員は、利用者の方が玄関に向かわれている様子をさりげなく見守っておられた。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価)  各人に応じたケアを気配りしながら安全に行えています。夕方になると家に帰ろうとされる方には、その都度スタッフが共に歩き、納得されるまで行動し、安全に配慮しています。		これからも安全に配慮し、継続して行きます。
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価)  一人一人の能力に応じて、取り組みを行っています。		これからも継続して行きます。
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価)  ミーティング後に勉強会を実施しています。申し送り時、状況把握をすると共に、事故防止のための適切なケア方法を伝達し、実施しています。		色々な事を想定して、勉強会や意見交換をして行きます。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価)  応急手当や初期対応の勉強はしているが、訓練を定期的にはしていません。		今後も応急処置や初期対応の勉強会を開催し、定期的に訓練をしていきます。
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価)  年に2回、避難訓練を実施しています。  (外部評価) 外で喫煙するよう決めておられる。消防署の指導の際に、2階の車椅子を利用されている方の救出方法について教えていただいた。		地域の方々の協力を得られるよう、交流を深め、避難訓練にも参加して頂けるよう、声掛けを行っていきます。  さらに、事業所では、運営推進会議時、消防署の方を招き、災害対策についてお話いただけるよう、働きかけられることを検討しておられた。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価)  リスクがある利用者の家族には説明しているが、全員にはしていません。		その都度家族と話し合っ、対応して行きます。
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価)  体調や、些細な表情の変化も見逃さないように観察し、速やかに対応しています。 また、変化に応じて医療受診しています。		日々の暮らしの些細な変化も見逃さないよう、24時間シートや、健康チェック表を用いながら、注意深く観察して行きます。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 薬の説明書をスタッフがいつでも見えるところに一覧表としておいています。 臨時薬の追加時は、申し送りノートに書き、飲み忘れの無いようにしています。		今後も継続していきます。
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 水分を多く摂って頂いたり、繊維質の食品を多くとるようにしています。		起床時にコップ一杯の冷水を飲んでもらったり、腹部マッサージや運動を促していきます。
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 食後は必ず口腔ケアをしています。 寝る前は必ず義歯を外して、洗浄をしています。		これからも継続して行きます。
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 大体の食事摂取量や水分量などは、記録し、把握出来ています。  (外部評価) カロリー計算された食材の配達を利用されている。利用者の中には水分を摂りにくいような方もおられるが、お茶以外にも紅茶等、好きな飲みものをすすめ、水分摂取できるよう支援されている。		水分量が不足しないよう、これからも細かくチェックしていきます。
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 手洗い・うがいの声掛け、ペーパータオルやグローブ等使用、消毒液で手を消毒したりと、予防しています。また、感染症マニュアル(MRSA・疥癬・緑膿菌等)に添い、実行しています。		感染症の発生時期に応じ、マニュアルに添って、勉強会を開き、理解を深めていきます。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価)  まな板・布巾等、漂白をしています。 食器に関しては、熱湯消毒を行っています。		定期的な冷蔵庫の消毒(アルコール消毒)を行っています。
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>					
(1)居心地のよい環境づくり					
80		安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価)  スロープや手すりを設置しています。 玄関には、季節の花を飾っています。		季節の花等はこれからも継続して行きます。
81	29	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)  居間に季節の物を飾っています。 トイレ汚染時は、その都度ハイターで処理しています。  (外部評価)  共用空間の窓から公園や山、木々等季節の移り変わりが眺められる。装飾も季節感を採り入れられるよう努めておられる。		これからも継続して行きます。
82		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価)  畳やソファを利用して、くつろいで貰っています。		もっとのんびりと過ごして頂けるような空間を作りたいと考えています。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			家具等、持って来られたり、必要な物は購入されたりしています。		これからも家族と相談しながら、居心地の良い空間作りをしていきます。
			(外部評価)		
			居室で大人の塗り絵をされる方がおられる。又、化粧品等を揃えておられる方もおられた。		事業所では、利用者個々の居室に、利用者ご自身の手作りのものを増やしていきたいと考えておられた。
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のだよみがなく、換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			暑がり・寒がりの個々の状況を把握し、室温・湿度に応じて、窓の開閉や、エアコンでの温度調整を行っています。		これからも継続していきます。
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			日常生活動作に応じた歩行器や老人車の使用が出来る様、家族にアドバイスし、必要時は購入して頂いています。		今後も一人でも安全に生活が出来る工夫をしていきます。
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			その人の使用している物は定位置に置き、勝手に変えたりせず、利用しやすい位置に置くようにしています。		混乱の無い、誰もがわかる工夫をしていきます。
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			ウッドデッキから、庭の花壇を眺めたり、日向ぼっこをしたりしています。 庭の畑で野菜作りを楽しんで頂いています。		季節に応じた草花が楽しめるよう、花の種まきを利用者・スタッフで行っていきます。

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいの	ニーズの表出の出来る方については、掴んでいます。
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ① 毎日ある	おやつの時(午前・午後)利用者と一緒に話しながら、ゆったりと過ごす時間を作っています。個々には寄り添って話しています。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいが	ニーズの表出の出来る方については、掴んでいます。表出が困難な方には、スタッフが気をつけて接しています。表出出来る方については、その人のペースで生活されています。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが	笑顔が多く、穏やかな顔をされています。退院時(入居時)元気の無い方も、スタッフの対応で元気になられ、家族さんも喜ばれています。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが	希望時、買物、美容院、病院等へは外出しています。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が	医療面に関しては、個々の主治医に往診、相談しています。手すりや補助具等を利用し、スタッフが見守り、声掛けを行ない、事故のないようにしています。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが	その時の要望には出来る限り応じています。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ② 家族の2/3くらいと	面会時、生活状況をお話したり、また困っている事が無いからお聴きしていますが、遠慮なく話して下さっています。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ③ たまに	習字の先生・理容ボランティア・友人・知人の面会があります。

項 目	取 り 組 み の 成 果 ( 該 当 する 箇 所 を 印 で 囲 む こ と )	判 断 し た 具 体 的 根 拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ② 1 大いに増えている ② 2 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	地域との交流も少しずつ深まり、運営推進会議等で理解者も増えてきています。
98	職員は、生き活きと働けている (自己評価) ③ 1 ほぼ全ての職員が 2 職員の2/3くらいが ③ 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	長期入職者は生き活きと働かれています、新入職者は、慣れるのに時間を要し、入れ替わりもある為。
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ② 1 ほぼ全ての利用者が ② 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	ニーズをお聴きしていますが、特に訴えも無く、生活時の表情も明かれています。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ② 1 ほぼ全ての家族等が ② 2 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	面会時、苦情等も無く、感謝の言葉を掛けられる事が多いです。

**【特に力を入れている点・アピールしたい点】**  
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

「明るく、健康で、心豊かな、その人らしい生活が出来る、安らぎのある暮らしを支えます」の理念に添って、ケア出来る様努めています。利用者さん主体で、寄り添いのある介護をしています。